

A小学校 情報環境整備に関する提案

2002年度教育情報化コーディネータ
検定2級2次試験課題

正来 洋

ID300 - 10056W



1. 導入の目的

- 既存のパソコン教室の利用の促進
 - 問題点 指導者のとまどい
 - 使い方がわからない ソフトがちがう...
 - 授業のイメージがわからない
 - 指導者集団の授業利用イメージ作りの研修体制
- 多様な学習形態に対応する新教室環境構築
 - 「教育の情報化」「情報教育」 現代教育の課題

機器構成、導入意図について 1

- **Windows2000Server機の導入による学校内PCの一元管理**
 - OSの違いを吸収できる。利用障壁への対応
- **新教室にノートPC10台を配置**
 - 普及しているWindows採用
 - 無線LAN機能による柔軟な運用(ポータビリティ)

- マイクロソフトスクールアグリーメント契約の導入によるソフトウェア環境の一元化
- 学内PC環境の差異を最小限化に
児童、職員の利用障壁を低減
- その他の数々のメリット

資料P1

参照

導入により期待される効果 1

資料 3-①-b A 小学校情報環境整備 新パソコン室レイアウトプラン



資料P4
3- -b参照

レイアウトの
柔軟性確保
多様な学習形態
への対応

- ・カスタ付 デスク
- ・無線LAN & ノートPC
- ・隣接する図書室との連携 書架

活用の方法（研修体制）

- 授業イメージ啓発のための職員研修体制

先進的な事例、実践、カリキュラムに学ぶ

具体的な授業イメージを共通理解

活用の方法（事例に学ぶ）

資料P5 参照

- 三重県私立暁小学校
 - 外部の優れた教材「学習パッケージ」の活用

資料P9 参照

- 静岡県富士市元吉原小学校
 - 学年の発達段階や系統性を重視したカリキュラム

活用の方法

(授業イメージを高める自己研修)

- **学校外の教育リソースの利用**

- 学習パッケージ
- 教育用画像素材集

資料P6～8 参照

- **教育情報を収集する教師の情報リテラシー向上**

- 教育系メーリングリスト、メールマガジン...
- 民間団体等の研修会

既存設備との関連

提案書P4参照

- 休憩時間中の既存パソコン室の自由解放
 - 利用のルール作り
 - 児童のPCリテラシーを遊びの中から向上
 - キーボードゲーム ドリル的、クイズ的なエデュテイメントソフトウェア

次年度以降の見通し

資料P10

参照

- 予算措置として
 - ソフトウェア継続利用ライセンス
 - 機器の保守管理費用、消耗品購入費用
 - デジタルカメラの購入(10台)
- 施策として
 - 情報教育アドバイザーの派遣申請
 - 教職員全員に貸与できるノートPC導入
ミレニアムプロジェクト
2005年度の教室環境の早期実現

A小学校 情報環境整備に関する提案

2002年度教育情報化コーディネータ
検定2級2次試験課題プレゼン

正來 洋 ID300 - 10056W